



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社オートウェーブ 上場取引所 東
コード番号 2666 URL <https://www.auto-wave.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮内 和也 TEL 043-250-2669
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,422	5.4	333	12.7	426	4.1	263	1.4
2023年3月期	7,994	7.7	296	98.7	409	66.3	259	84.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	18.21	—	6.9	5.7	4.0
2023年3月期	17.96	—	7.3	5.5	3.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	7,402	3,914	52.9	270.85
2023年3月期	7,459	3,679	49.3	254.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,914百万円 2023年3月期 3,679百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	537	△260	△232	650
2023年3月期	367	△245	△279	606

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	28	11.1	0.8
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	43	16.5	1.1
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	3.00	3.00		15.9	

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,017	△0.9	47	△57.7	105	△35.6	61	△38.4	4.28
通期	8,514	1.1	322	△3.3	443	4.0	273	3.8	18.90

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	14,451,000株	2023年3月期	14,451,000株
2024年3月期	211株	2023年3月期	211株
2024年3月期	14,450,789株	2023年3月期	14,450,789株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことで、経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の回復など、景気は緩やかな回復への動きがみられるものの、物価上昇に加え世界的な情勢不安等、景気を下押しするリスクが存在しており、本格的な景気回復へは、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社では、新規顧客の獲得と更なる顧客サービスの向上に努めてまいりました。

当事業年度におきましては、基軸部門である車販売部門と車検部門、業務スーパー部門を中心に堅調に推移いたしました。車販売部門においては、新車の供給が回復してきたことや、中古車販売の取扱店舗の拡大、オークション販売の増加により堅調に推移いたしました。車検部門においては、安全・安心・明朗会計を基本方針として入庫促進に努めた結果、お客様からのご支持をいただき堅調に推移いたしました。また、当社では、お客様から自動車整備に対する一層のご安心とご信頼をいただくため、整備工場(ピット)内の作業をリアルタイムで見ることができるよう、ライブカメラを設置いたしました。これにより、作業の透明性を高めると共に、確実に安全性を考慮した作業を店舗待合室のモニターからご確認いただけるようになりました。業務スーパー部門においては、千葉県匝瑳市へ6店舗目となる「業務スーパー八日市場店」を6月22日にオープンいたしました。地域のお客様にご好評をいただき、既存店舗と共に堅調に推移いたしました。今後についても、株式会社神戸物産や関係取引先と緊密に連携しながら出店候補物件の調査・選定を継続し、業務スーパーの積極的な出店を視野に成長エンジンとして更なる強化を図ってまいります。

また、新たな取り組みといたしましては、千葉県富里市に位置するオートウェーブ富里店と業務スーパー富里店が複合化された同敷地内において、シミュレーションゴルフ練習場「ゴルフウェーブ富里店」を12月1日にオープンいたしました。「インドアでバンカーとパット練習も可能」というコンセプトのもと、全打席には最新のシミュレーターが完備されており、車検やタイヤ交換の作業待ち時間などにも気軽にご利用いただける施設を目指しております。

引き続き異業種との店舗複合化を推進することで、地域の皆様の利便性の向上や新たな客層の来店促進に繋げ、収益基盤の強化を図ってまいります。

以上の結果、当社の当事業年度における売上高は8,422百万円（前期比5.4%増）、営業利益は333百万円（前期比12.7%増）、経常利益は426百万円（前期比4.1%増）、当期純利益は263百万円（前期比1.4%増）となりました。また、1株当たり当期純利益は18.21円、自己資本当期純利益率（ROE）は6.9%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末対比28百万円（1.6%）減少し、1,741百万円となりました。これは主として、商品及び製品の減少77百万円、未収入金の減少13百万円等があった一方で、現金及び預金の増加43百万円、その他流動資産の増加10百万円等があったことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末対比29百万円（0.5%）減少し、5,660百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減少86百万円等があった一方で、敷金及び保証金の増加34百万円、無形固定資産の増加10百万円等があったことによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末対比57百万円（0.8%）減少し、7,402百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末対比88百万円（5.8%）増加し、1,625百万円となりました。これは主として、短期借入金の増加100百万円、未払消費税等の増加37百万円があった一方で、買掛金の減少29百万円、未払金の減少10百万円等があったことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末対比380百万円（17.0%）減少し、1,862百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少304百万円、長期預り保証金の減少76百万円等があった一方で、資産除去債務の増加11百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末対比291百万円（7.7%）減少し、3,488百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末対比234百万円（6.4%）増加し、3,914百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末対比43百万円（7.2%）増加し、650百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、537百万円となりました。資金の主な増加項目は、税引前当期純利益425百万円、減価償却費221百万円であり、資金の主な減少項目は、法人税等の支払額177百万円、仕入債務の減少額29百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、260百万円となりました。資金の主な減少項目は、有形固定資産の取得による支出124百万円、預り保証金の返還による支出76百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、232百万円となりました。資金の主な減少項目は、長期借入金の返済による支出204百万円、配当金の支払額28百万円であります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第33期 2022年3月期	第34期 2023年3月期	第35期 2024年3月期
自己資本比率（%）	45.6	49.3	52.9
時価ベースの自己資本比率（%）	19.6	41.6	31.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	4.0	5.4	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	18.6	14.8	25.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）2022年3月期までは連結ベースの財務数値により計算し、2023年3月期及び2024年3月期は個別ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、営業キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、消費節約志向や若者のクルマ離れなど、引き続き市場縮小傾向が続くものと思われれます。そのような厳しい事業環境の中、当社は、経営基盤の強化に取り組んでおります。

主たる事業領域をカー用品の小売販売から、車の車検や整備を中心に顧客を獲得していく中で、車の状態に合わせた乗り換え提案を行い、新車・中古車販売を強化していくことで、地域のお客様全ての相談・困り事をワンストップで提案・解決する企業集団への転換を進めます。カー用品需要の減少が続く中、自動車関連需要の川上である自動車販売を獲得するために、車検を起点に顧客接点をつくり、川下のタイヤなどの用品販売に繋げ、カーライフ需要の生涯顧客化を図ってまいります。

成長部門である業務スーパーについては、株式会社神戸物産や関係取引先と緊密に連携しながら出店候補物件の調査・選定を継続し、積極的な出店を視野に成長エンジンとして更なる強化を図ってまいります。

また、業務スーパーに加え、自転車販売やコインランドリー等の異業種との融合を図ることで、地域の皆様の生活利便性を高め、より信頼され親しみを感じていただけるように取り組んでまいります。

顧客サービスの向上といたしましては、多様化する顧客ニーズに応えることができるように、お客様の「不満」「不信」「不合理」等を社員ひとりひとりが考え、お客様の「不解消」のために行動をすることで、「安全」「安心」「快適」等を提供し、更なる顧客満足度の向上を図ってまいります。

また、引き続き経費削減を徹底するとともに、在庫管理の徹底とロスの防止、並びに、遊休スペースの有効活用を図ってまいります。

通期の業績予想といたしましては、売上高8,514百万円（前期比1.1%増）、営業利益322百万円（前期比3.3%減）、経常利益443百万円（前期比4.0%増）、当期純利益273百万円（前期比3.8%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、株主への安定的かつ継続的な配当による株主還元と、財務体質の強化および今後の事業展開とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。

この方針のもと、2024年3月期の期末配当につきましては、当期の業績動向等を総合的に勘案した結果、1株当たり3円とし、2024年6月21日開催予定の第35期定時株主総会に付議いたします。

次期の配当金につきましては、期末に1株当たり3円とさせていただきます予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	606,736	650,695
売掛金	280,946	288,472
商品及び製品	559,823	482,435
前払費用	75,230	74,836
未収入金	171,199	158,086
その他	76,754	87,497
貸倒引当金	△1,118	△727
流動資産合計	1,769,572	1,741,295
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,855,245	4,890,734
減価償却累計額	△2,886,271	△3,011,858
建物(純額)	1,968,974	1,878,876
構築物	663,742	663,742
減価償却累計額	△587,678	△597,029
構築物(純額)	76,064	66,713
機械及び装置	275,177	292,182
減価償却累計額	△151,547	△172,467
機械及び装置(純額)	123,630	119,715
車両運搬具	47,597	52,344
減価償却累計額	△43,203	△45,039
車両運搬具(純額)	4,393	7,304
工具、器具及び備品	429,209	477,978
減価償却累計額	△315,569	△364,607
工具、器具及び備品(純額)	113,640	113,371
土地	2,512,186	2,512,186
建設仮勘定	16,786	30,756
有形固定資産合計	4,815,675	4,728,922
無形固定資産		
ソフトウェア	24,997	18,862
その他	5,113	21,866
無形固定資産合計	30,111	40,728
投資その他の資産		
長期前払費用	5,198	4,721
敷金及び保証金	804,552	839,521
その他	34,932	47,427
貸倒引当金	△184	△321
投資その他の資産合計	844,498	891,349
固定資産合計	5,690,285	5,660,999
資産合計	7,459,857	7,402,295

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	239,154	209,941
短期借入金	400,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払金	95,907	85,647
未払費用	108,068	106,625
未払法人税等	100,701	97,445
未払消費税等	26,993	64,964
契約負債	334,294	335,227
預り金	17,149	22,084
前受収益	9,986	173
その他	4,920	3,679
流動負債合計	1,537,176	1,625,789
固定負債		
長期借入金	1,384,000	1,080,000
長期預り保証金	455,515	378,900
資産除去債務	391,835	403,136
繰延税金負債	11,558	466
固定負債合計	2,242,910	1,862,502
負債合計	3,780,087	3,488,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	1,611,819	1,611,819
その他資本剰余金	894,058	894,058
資本剰余金合計	2,505,877	2,505,877
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,074,049	1,308,281
利益剰余金合計	1,074,049	1,308,281
自己株式	△155	△155
株主資本合計	3,679,770	3,914,003
純資産合計	3,679,770	3,914,003
負債純資産合計	7,459,857	7,402,295

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,994,236	8,422,889
売上原価		
商品期首棚卸高	403,420	559,823
当期商品仕入高	5,475,443	5,616,876
合計	5,878,863	6,176,699
商品期末棚卸高	559,823	482,435
商品売上原価	5,319,040	5,694,264
売上総利益	2,675,196	2,728,624
販売費及び一般管理費	2,379,080	2,394,908
営業利益	296,115	333,716
営業外収益		
受取利息	1,081	929
受取配当金	15	23
廃棄物リサイクル収入	22,659	20,781
受取手数料	94,711	101,792
その他	24,159	16,030
営業外収益合計	142,627	139,556
営業外費用		
支払利息	24,879	21,165
シンジケートローン手数料	—	22,635
その他	4,196	3,147
営業外費用合計	29,076	46,948
経常利益	409,666	426,324
特別損失		
固定資産除却損	5,029	509
特別損失合計	5,029	509
税引前当期純利益	404,637	425,815
法人税、住民税及び事業税	152,235	173,773
法人税等調整額	△7,172	△11,092
法人税等合計	145,063	162,681
当期純利益	259,574	263,134

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	1,611,819	894,058	2,505,877	843,376	843,376
当期変動額						
剰余金の配当					△28,901	△28,901
当期純利益					259,574	259,574
当期変動額合計	—	—	—	—	230,672	230,672
当期末残高	100,000	1,611,819	894,058	2,505,877	1,074,049	1,074,049

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△155	3,449,098	3,449,098
当期変動額			
剰余金の配当		△28,901	△28,901
当期純利益		259,574	259,574
当期変動額合計	—	230,672	230,672
当期末残高	△155	3,679,770	3,679,770

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	1,611,819	894,058	2,505,877	1,074,049	1,074,049
当期変動額						
剰余金の配当					△28,901	△28,901
当期純利益					263,134	263,134
当期変動額合計	—	—	—	—	234,232	234,232
当期末残高	100,000	1,611,819	894,058	2,505,877	1,308,281	1,308,281

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△155	3,679,770	3,679,770
当期変動額			
剰余金の配当		△28,901	△28,901
当期純利益		263,134	263,134
当期変動額合計	—	234,232	234,232
当期末残高	△155	3,914,003	3,914,003

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	404,637	425,815
減価償却費	214,447	221,848
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,460	△253
受取利息及び受取配当金	△1,096	△952
支払利息	24,879	21,165
契約負債の増減額 (△は減少)	△44,498	932
売上債権の増減額 (△は増加)	21,312	△7,525
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△156,593	77,278
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,369	△29,213
未払費用の増減額 (△は減少)	23,970	△1,484
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△29,004	35,175
前受金の増減額 (△は減少)	△9,754	—
営業保証金の増減額 (△は増加)	11,310	△2,661
その他	62,867	△5,414
小計	532,387	734,711
利息及び配当金の受取額	1,097	955
利息の支払額	△24,886	△21,124
法人税等の支払額	△140,845	△177,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,752	537,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△157,773	△121,738
無形固定資産の取得による支出	△2,011	△18,822
固定資産の除却による支出	△3,003	△1,960
敷金及び保証金の差入による支出	△14,876	△32,932
敷金及び保証金の回収による収入	57	625
預り保証金の返還による支出	△75,228	△76,615
その他	7,183	△9,523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245,651	△260,968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△251,000	△204,000
配当金の支払額	△28,549	△28,583
財務活動によるキャッシュ・フロー	△279,549	△232,583
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△157,448	43,959
現金及び現金同等物の期首残高	764,185	606,736
現金及び現金同等物の期末残高	606,736	650,695

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社は店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社は店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	254.64円	270.85円
1株当たり当期純利益金額	17.96円	18.21円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額(千円)	259,574	263,134
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	259,574	263,134
期中平均株式数(株)	14,450,789	14,450,789

(重要な後発事象)

該当事項はありません。